

お詫び

『ビジネスインストラクショナルデザイン』（2019年6月5日刊行初版1刷）に誤りがございました。読者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

訂正してお詫び申し上げます。

	誤	正
66 頁 図表内 左「トレーニングゴール」	(研修におあける学習目標)	(研修における学習目標)
68 頁 図表内 中央	実務指導 (OUT)	実務指導 (OJT)
70 頁 図表内 ⑤見出し	Provide guidance 学習指導を与える	Provide guidance 学習指針を与える
70 頁 図表内 ⑥の例	今回何を学ぶのか具体的に知らせるために、資料を配る、PPT を用いて講義をする	脳へのインプットから脳からのアウトプットを意識して、ドリル問題にトライしたり、実際に体を動かし練習する (安心して失敗して OK だよ)
70 頁 図表内 ⑦の例	脳へのインプットから脳へのアウトプットを意識して、ドリル問題にトライしたり、実際に体を動かし練習する (安心して失敗して OK だよ)	練習を見ていた講師がコメントを与えたり、e ラーニングであれば、自動採点し、間違っていれば正しい答え・解説を提示する
86 頁 本文 13 行目 および 14 行目	プロジェクトマネメント	プロジェクトマネジメント

